



スマートフォンがシニアライフを楽しく便利にします

最近、急速に普及しているスマホ。シニアネット光では、シニアのための「スマートフォン体験講座」を開催しています。この講座は、(株)NTTドコモの支援を受け、全国で14団体が事業を推進しており、中国地方では、唯一シニアネット光が担当しています。

まわりの人がスマホをいじっていると興味がわくが、「ケータイは使っているけれど、スマホはちょっと難しそうだな」、「スマホは、使いこなせば便利なんだろうけど、触れる機会がないんだよ」、「スマホを買ったけれども、使い方がよく分からない」、「スマホを子供に持たされたが、たびたび聞くとうるさがられる」など、シニアの方から、スマホに対するいろいろな悩みをお聞きしています。私たちはこれらの悩みを解消し、便利に使ってもらうためのお手伝いをしています。

講座の講師は、シニアネット光のシニア情報生活アドバイザーが担当し、2時間で、スマホが便利なこと、楽しいことを体験していただいています。

これまで、周南3市で7回開催し、50~80歳代の方70名が受講されました。受講者から、「操作が思ったより簡単で使いやすい」、「持ち運びできて便利だ」、「いろいろな使い方ができて楽しそうだ」、「購入に際して気を付けることを教えてほしい」などの声をいただいています。

5~10人集まれば、県内なら出前講座をしますので、講座をご希望される団体やグループは、シニアネット光までご連絡ください。



Facebookページ開設のお手伝いをしています

昔は、情報発信といえば新聞社や出版社、ラジオ局やテレビ局などでしたが、今はネットの時代。個人やグループなどの情報を自分たちで発信できる時代になりました。

SNS (Social Networking Service) には、Facebook、LINEやツイッターなどいろんなプログラムがあります。

Facebookは原則として、本人の実名とプロフィール写真で登録するので、一応信頼できる情報源です。Facebookは個人からの発信、Facebookページはグループからの発信ができます。

ホームページは、構造的に記事の掲載ができ、詳細な紹介にはとても良いものですが、作成やメンテナンスには、少し勉強が必要です。その点 Facebookページは、操作も比較的簡単で、スマホやタブレットからその場ですぐに投稿でき、不特定多数の相手に発信できる長所があります。

シニアネット光では、これまで個人の情報

発信や、市民活動団体、地域コミュニティのFacebookページの開設をお手伝いしてきました。情報発信をして良いことは、「自分のこと、自分のグループのことを知ってもらえる」ことです。

個人的にFacebookで情報発信をしてみたい方、グループで情報発信をしてみたい方は、シニアネット光の相談会に是非お越しください。(周防地域づくり協議会のFBページ)



パソコン相談会を多くの方が利用されています

シニアネット光では、一人ではちょっとしたことが解決できない悩みを抱えておられる方のために、気軽に参加していただける、パソコン相談会を行っています。

これからスマホ・タブレットや、パソコンを始めてみたいと思っておられる方も来場されています。購入前の相談にも対応しています。専門店に出向く前に、購入に必要な知識を知って出向かれれば、安心して購入していただくことができます。

また、趣味や仲間づくりのために、スマホやタブレットをもっと利用したい方は、シニア情報生活アドバイザーの資格を持ったメンバーが対応しています。

パソコンをもっと深く体験したい方には、テキストに沿って系統的に学んでいただく場も提供しています。

最近では、インターネットの活用も普及してきましたが、何となくインターネットを使うことに不安があると言われる方も、相談に来られ、安心して利用するための対応を学んでもらっています。



仲間づくりや情報発信に利用するLINEやFacebookの使い方の相談も増えてきました。いろんな道具を、生活を便利にしたり、仲間づくりに利用していただきたいと思います。

来場された方から、「ちょっとした勇気が必要だったが、来てみれば楽しい雰囲気でした」「いつも参加してサロン風な雰囲気を楽しんでいる」などの感想をいただいています。

ぜひ、一人で悩まず、気楽に相談にお越しください。お待ちしております。

「シニア情報生活アドバイザー」のご紹介

『シニア情報生活アドバイザー』は、一般財団法人ニューメディア開発協会が、全国的規模で制度の運営を行っています。シニア情報生活アドバイザーとは、高齢者がパソコンやタブレットなどの情報化機器になじみ、生活に利用できるような環境を作るための、高齢者にアドバイスができる相談者です。

山口県下では、シニアネット光が養成した25名のアドバイザーが活動しています。アドバイザーには、技術力・支援能力・活用能力などの知識が求められます。アドバイザーになることによって、多くの方々とパソコンなど情報機器をうまく活用して、日々の生活を

より楽しく、いきいきと送れるようにアドバイスし、ともに楽しむことができます。

資格取得をご希望の方は、シニアネット光までご連絡ください。

2017年3月17日、シニア情報生活アドバイザーの全国的な集いである「シニアネットフォーラム21 in 東京2017」が開催され、シニアネット光から1名が参加しました。ジャーナリストの津田大介氏の基調講演、日本マイクロソフトの特別講演などがあり、新しい技術や情報に接することができました。また、講演の内容をUstreamで全国にライブ放映しました。

 特定非営利活動法人 **シニアネット光** **楽しいiPadやパソコンとの出会い**

はじめてでも安心！いくら聞いても安心！

★大歓迎
iPadやパソコンがはじめての方
使い方に困った方
いろんな使い方をしたい方

はじめての方も安心して参加できる場です
気楽に相談できる人のいる場です
何回でも気にせず聞ける場です
パソコンと仲良くできるようになる場です
さらにおもしろさが体験できる場です

『個人相談』 予約不要！
会 場：光市地域づくり支援センター
光市島田4丁目14-3
開催日：月曜日および木曜日
時 間：13:00～15:00
費 用：個人指導 500円



『編集後記』

ICT 端末には、スマホ、タブレットやパソコンなどがあり、それぞれの得意分野で使い分けが必要です。

現在、講座開催中のスマホは、いつでもどこでも利用できます。声や指先の簡単な操作で、肉体的な衰えを補ってくれ、離れた家族の見守りなどにもできるので、シニアに適しています。(TY)